(別紙4(2))

事業所名 グループホームまさき

平成24年2月13日

目標達成計画 作成日:

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	17 30 32	医療的に介護度があがったため気づきの重要性が高くなってきた。	主治医との連携がスムーズに運ぶようにす る。	・身体の変化に気づき連携を上手く図る。 ・急変時の対応について研修し、初歩的な緊急医療知識を全スタッフが習得する。 ・入短院時の病院との連携を強化する。 ・服薬管理を強化する。	12ヶ月
2	13	質の向上のための研修には参加の意思を育てる。	意識づけを強化する。	・研修の案内は大小に関わらず、全員に公表参加を呼びかけ、スタッフ全員周知の徹底。 ・母体病院主催の研修参加。 ・近隣、佐世保市での研修に各自積極参加。	6ヶ月
3	18 19	利用者に寄り添う。時間の確保。	職員間の連携を上手く図る。	・迷いのない意識を身につける。 ・レクレーション、外出支援を強化する。 ・ホームと利用者家族の関係を強化し、家族 のホーム来訪を促す。	6ヶ月
4	35	災害対策。	絶対に火を出さない意識をもつ。	・通報・避難訓練、消火訓練の年2回実施を 遵守し、訓練の質を高める。	6ヶ月
5	12	就業環境。	職場環境、スタッフ間の風通しの改善。	・管理者、支配人のマネージメント能力向上。 ・職場に個人的な感情を持ち込まない。 ・ミーティング、定例会の内容を充実する。 ・問題発生時の管理者、支配人の連携強化。 ・管理者、支配人とスタッフの面談を増やす。	3ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。